

7日（火）に始まった全校でのオンライン授業では、授業準備や活動へのサポート、またその後の気分転換や疲れをとることなど、様々な形でサポート本当にありがとうございました。急な登校自粛の依頼にも関わらず、こんなにもご理解ご協力いただけたこととても感謝しております。また保護者の方からの労いや私たち教員の体調を心配するお言葉や、学びを止めないためのオンライン授業への感謝の言葉が励みになり、毎日子どもたちと頑張って1週間を過ごすことができました。本当にありがとうございます。14日（火）からはこれまで以上に感染対策に留意しながら対面授業を再開いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

学級活動～好きなもの紹介～

4月に接続環境テストとしてオンライン授業を行った際に実施した自宅からの「好きなもの紹介」が子どもたちから好評だったため、今回のオンライン授業でも毎日行っています。好きな本、おもちゃ、ぬいぐるみ、ロボット、友達からもらった思い出の物等、個性豊かな物が毎日紹介されます。事前に原稿を用意して、その好きな物との出会いや思いをしっかりと紹介する子もいました。SOLANでは探究やプロジェクト、また各教科で発表する機会が多く、その中で「事実」と「自分の思い」の違いを理解し、聞く相手を意識しながら伝えられることが大切になります。今回のようにちょっとした発表でも、そういったことを意識して伝えられる子が増えてくることを期待しながら、サポートしていきたいと思います。

探究～9/24（金）発表会に向けて～

10日（金）にお知らせしました通り、第2クォーター最終日となる9月24日（金）の5/6時間目に探究の発表会を2/3年生合同で行います。今回の発表は、第2クォーターで探究したテーマについて、「今できたところ、分かっているところまでをまとめ、発表する場」となります。探究学習とは追究し続ける学びであり、終わりはありません。3年生にとっては本校での4年間の探究の内、長い子でもまだ5ヶ月、編入してきた子たちにとってはまだ数週間や数ヶ月です。そのため、テーマについて無理に結論づけ、形を整えて発表する必要はありません。3月には1年間の集大成としては発表する場もあり、中にはそれまでと同じテーマで探究し続ける子もおりますので、今回はあくまでもそれに向けたプロセスの一環と考えていただければと思います。

第1クォーターの探究の授業に参加いただいた保護者の方には実際に体験いただきましたが、探究の授業では私たち教員も子どもたちと一緒にテーマについて考え、悩み、調べ、発見することなどを繰り返しています。今後子どもたちにより関わっていただくためにも、可能な限り発表会に参加いただき、探究学習を実際に体験いただければと思います。

10日（金）の授業では、オンラインという難しい環境の中、それぞれが発表会のに向けた準備をスタートさせました。これまで調べてきたことをKeynoteなどにまとめ、授業の終わりにはGoogleドライブに保存しました。授業後に進捗状況を確認したところ、「もう少し時間が欲しい」という声が多かったため、13日（月）の5時間目にもう1時間探究の時間を取ることにしました。24日の発表に向けて意識が高まっている証拠だと思います。残り2週間、子どもたちと最大限準備を進めて参りますので、楽しみにしていただければと思います。

写真はオンライン授業の昼休みにご家庭から中継いただいたドクターイエローの通過を見ている場面と体育のオンライン授業の様子です。